

●電気カーペット

・床に直に敷くと熱が逃げて効率が悪くなる場合があります。断熱マットを敷いて効率を上げる。

●冷蔵庫

・夏場の設定のままですと、冷やし過ぎになっていたり、かもしれませんが、季節により設定を変更する。

●その他

・夏場に使用した、すだれやよしずがそのままになっていませんか。冬場は太陽の位置が低くなり、部屋の奥まで日差しが届くようになります。日差しを室内に取り込むようにして太陽熱を有効に利用する。

・家族が、できるだけ一つの部屋に集まる。(暖房器具などの省エネになります。)

その他にも様々な省エネ行動があります。普段何気なく行っていることにも、大きな省エネ効果が期待できるかもしれません。まずは1つ省エネ行動に取り組んで、地球温暖化を防止しましょう。

一宮市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）
にかかるとの排出量をお知らせします。

市では、「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、市全域から排出される温室効果ガスを、1990年を基準年として、中期目標である2020年度に15%削減することを目標としています。

この度、2009年度の温室効果ガス排出量（推計値）の集計がまとまりましたのでお知らせします。

温室効果ガス排出量	
	排出量 (トンCO ₂)
1990年 (基準年)	2,430,720
2008年	2,372,546
2009年	2,227,988
前年比	93.9%
基準年比	91.7%

この排出量を産業・民生業務・民生家庭などの部門別で見ますと、前年と比べ産業部門では約11%、運輸部門では約

1%、民生家庭部門では4%などの減少となっており、全体の排出量の約4割を占める産業部門の減少が大きく影響しています。産業部門の減少の中には、企業の温暖化対策の取組による部分と、経済環境の影響による部分が含まれていると思われる部分があります。

また、家庭からの排出量は全体の約2割を占めており、家庭での削減も目標達成のためには重要な分野となっています。家庭での節電や省エネの推進について積極的な行動をお願いします。

第2次環境基本計画
を策定します。

市では環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成16年に「一宮市環境基本計画」を策定し、さまざまな取り組みを推進してきました。この計画は、平成25年度に計画期間が終了するため、今年度より「第2次環境基本計画」の策定を進めます。

新たな計画の策定は、20名の市民会議委員を中心に名古屋産業大学の先生方のご協力を得て進めていきます。

去る10月20日には第1回の市民会議を開催し、計画策定に向けてスタートを切ったところです。今後は生活環境、自然共生、循環社会、温暖化対策の各作業部会に分かれて各分野での検討を進めていきます。

ご寄付いただき
ありがとうございました
(平成24年7月～10月)
・イオンリテール株式会社
・株式会社ヤマナカ
(敬称省略)

